

11. 沖縄（地域別調査機関：（財）南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる やや良くなる	-	-
		その他専門店〔楽器〕 （経営者）	・県内の観光産業にも活気がみられ、特に若年層の観光客が増加している。景気は回復に向かっていくように感じられる。
		ゴルフ場（経営者）	・プロのトーナメント大会開催に伴い、コース整備等施設の充実化を図っているところであり、このような商品の質の向上により、イベントの効果も増し、来客数が更に増加する。
	変わらない	コンビニ（経営者）	・競合店が近くにできたため、昨年同様に売上は伸び悩んでいる。
		コンビニ（エリア担当）	・売上が伸びる外的要因が特にない。
		家電量販店（副店長）	・競合店で単価を下げる動きがあり、当社も売価を合わせているが、来客数が前年割れの状態が続いており、単価を下げれば利益確保が厳しくなる。
		その他飲食〔居酒屋〕 （経営者）	・観光客は増加しているように感じるが、今年は台風が多く、生鮮の価格が安定せずコスト高となっている。
		観光名所（職員）	・10月以降は修学旅行等団体客の観光客層が中心となって増えてくるため、今後も好調に推移する。
		住宅販売会社（経営者）	・景気は、良い側面と悪い側面が互いに引っ張り合いをしている状況にある。
		住宅販売会社（従業員）	・景気が回復傾向にあるといわれているが、戸建ての住宅需要は変わらず停滞傾向にある。消費者自身が先行きに対してまだ不安感がぬぐえず、金利の上昇気運や資材価格の高騰で一部住宅価格の上昇もあり、慎重になっている。
やや悪くなる	コンビニ（経営者）	・本県では車社会と言われるほど車への依存度が高いことから、ガソリン代がここ2、3か月で10ポイント程度上昇していることがマイナス要因となるのではないかと懸念される。	
	コンビニ（エリア担当）	・冬場に向かって観光客数は減少し、さらに今後もコンビニエンスストアやスーパーマーケットなどの中型店の出店が見込まれる。	
	観光型ホテル（商品企画担当）	・昨年同月と客室予約状況を比較すると、稼働率で若干下回っている。	
	観光型ホテル（営業担当）	・修学旅行の減少など、予約状況が思わしくない。	
悪くなる	商店街（代表者）	・中心商店街では観光客の来客数は多くなっているが、リピーター客が多くなっているため、なかなか売上には結び付いていない。大型店が今後もまだ外部に造られつつあり、街中が空洞化し、外周部に客が取られることが懸念される。外周部の開発地に大型免税店を建設中であり、この完成による影響も懸念される。	
	一般小売店〔衣料品・雑貨〕（経営者）	・冬期向け商品の販売期間が短いため、少ないアイテム数で対応しているが例年通りの販売数は期待できない。	
企業 動向 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	建設業（経営者）	・成約となりそうな案件がやや増えている。
	変わらない	通信業（営業担当）	・一般家庭向けの光ブロードバンドインターネットサービスを6月からリリースしているが、法人向けと違い低価格の上、キャンペーン特別価格で実施していることから、今のところ受注数の増加が売上増につながっていない。
		不動産業（支店長）	・景気回復の兆しが見えてこない。
	やや悪くなる	-	-
悪くなる	-	-	
雇用 関連	良くなる	-	-
	やや良くなる	人材派遣会社（経営者）	・派遣依頼の問い合わせが続いており、加えて派遣業界最大手の会社が大幅増益したというニュースや公的機関への派遣に絡んだいろいろなる入札の情報等が入ってきており、将来の数字につながるような動きがみられる。
		人材派遣会社（営業担当）	・例年、夏場には減少傾向にある求人数も順調に増加傾向がみられ、今後の需要期に期待が持てる。
	求人情報誌製作会社（営業担当）	・年末に向けて、ショッピングセンターやホームセンターなどの大型店舗の新規オープンや改装などによる求人広告依頼が増えており、年末に向け、県外企業からの求人も増加が期待される。	

変わらない	職業安定所（職員）	<ul style="list-style-type: none"> ・求人、求職の動きからみると、新規求職申込件数及び月間求職者数は前年同月比で21.6%、8.9%とそれぞれ増加しており、新規、有効求職者ともに増加している。特に新規求職者申込件数はパートタイム求職者、雇用保険受給者及び県外希望の求職者が増加している。新規求人数は前年同月比で37.9%増加している。今後も改善の動きが期待されるが、求職、求人ともに増加傾向で推移していくものと考えられ、雇用情勢は依然として厳しい状況が続く。
	学校〔専門学校〕（就職担当）	<ul style="list-style-type: none"> ・新規求人は見込めるものの、全体的に大幅な増加傾向という動きではない。今後も堅調に求人数は推移していく。
やや悪くなる	学校〔大学〕（就職担当）	<ul style="list-style-type: none"> ・原油価格が高騰し、ガソリンの購入価格も大幅に高騰しつつある。そのような背景で企業の収益もマイナス要因になりつつあり、景気の好転は期待薄である。
悪くなる	-	-